

筑波記念病院内科：キャリア形成プログラム（修学生医師向け）

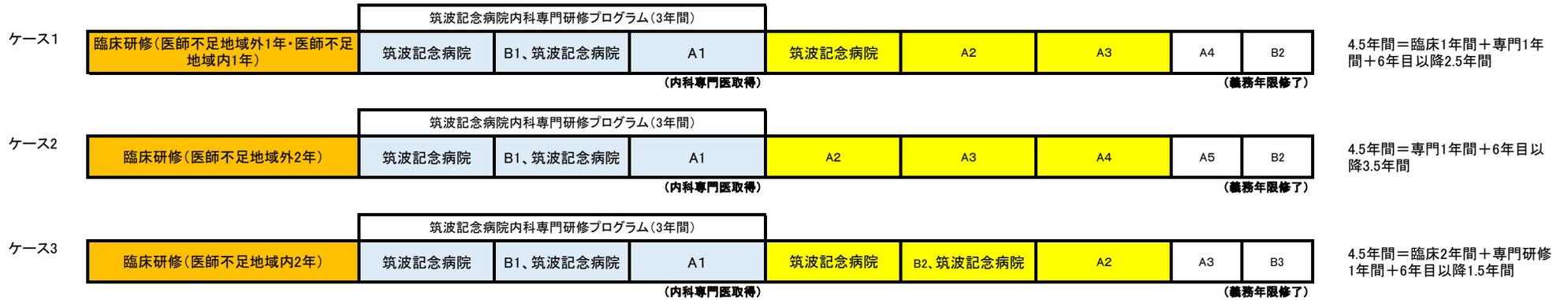
<特徴>

- ・内科系には循環器内科(指導医4名)、消化器内科(指導医4名)、血液内科(指導医4名)、呼吸器内科(指導医1名)、神経内科(指導医2名)があり、標準的かつ全人的な内科的医療の実践に必要な知識と技能が修得できる。
- ・全国的にもトップレベルにあるリハビリテーション(リハ)機能を有しており、運動器リハ以外に、がんリハ、心リハ、呼吸器リハ、無菌室リハなど、患者の退院後のQOLの向上に大きく寄与している。
- ・地域に密着した地域医療の中核をなす筑波記念病院でのprimary careを核とした専門研修は、高度な内科臨床能力を基礎にした患者に寄り添う優れた医師を育てられる環境・医療水準を有している。

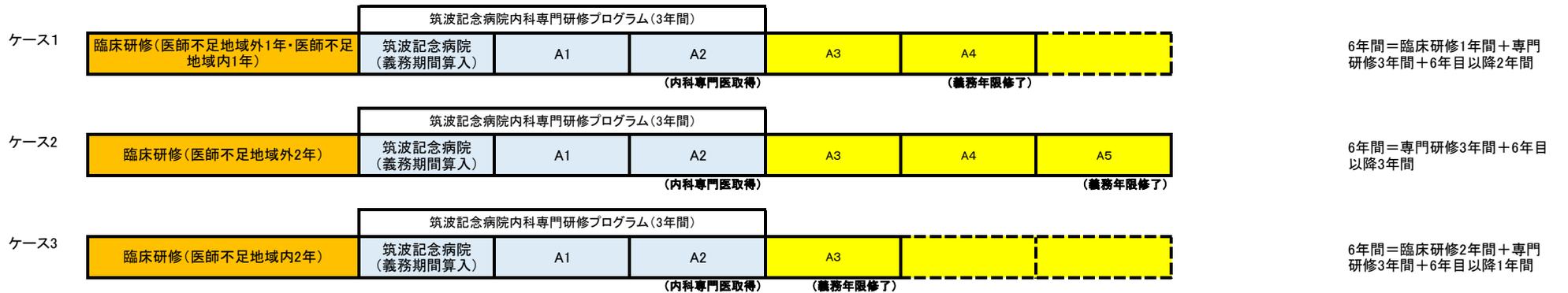
<研修例> ※あくまで例であって、個別にアレンジします



地域枠(義務年限9年間)



一般修学(義務年限6年間)



【内科専門研修研修病院群】

基幹病院	筑波記念病院
A群病院群(医師不足地域内病院)	東京医科大学茨城医療センター、龍ヶ崎済生会病院、きぬ医師会病院、協和中央病院、茨城東病院、白十字総合病院、鹿嶋ハートクリニック
B群病院群(医師不足地域外病院)	筑波大学附属病院、土浦協同病院、筑波総合クリニック
C群病院群(県外・海外病院)	東京都立墨東病院